

解答

□

問一 イ

問二 経済的に明るい話題もなく生活全体が行きづまったように感じられる現在との対比で、助け合いや温かい人情や夢のあった昔はよかったという思いが、過去を描くときに反映されるから。

問三 過去のできごとを絶対的な事実として固定してしまって、それ以外の見方を許さないということ。

問四 オ

□

問一 電灯の真下を通るときに、見上げる角度のせいで少し曲がったポールの先の電灯が垂れ下がって見えるということ。

問二 怖がりの蜜蜂が、本当は耳丸がついてきてくれてうれしいのに、勝手についてきたと強がって見栄をはるのがおかしかったから。

問三 エ

問四 怖がりの弟を心配して、犬の耳丸を一緒にいかせ、なおかつ耳丸がアリスの家によっていくことで、アリスが弟と行動を共にし、弟の安全が保てると予測していたところ。

問五 あ 半球 い 実際 う 期待 え 不満 お 準備

□

問一 (1) 中身がからっぽで形がくずれ、だらりと垂れ下がった状態。

(2) わずかの間とはいえ、「ぼく」とはなれて、ハンガーに置き去りにされたから。

問二 「ぼく」が着てくれてうれしく思う反面、針金のハンガーの形のくせが残ってしまうほど、ハンガーにかけられていたことにきげんをそこねている。

問三 ハンガーにかけておいた償いをするように、「上着」に自分を合わせようとする態度。